

特殊浴槽と入浴効果について（JKA補助事業）

★寝たきりの方も安全・安心に入浴

- ・入浴は心身ともリラックスするひと時であり、健康維持にも効果的です。ところが、利用者様の中には、浴槽をまたぐ動作が難しい、座った姿勢が保持出来ない、麻痺や拘縮などで身体が思うように動かない（寝たきり）等の理由で、通常の浴槽での入浴のできない方が少なくありません。こうした方々が湯船にゆったりと浸かって安全・安心に入浴を行うことができるよう設計されている浴槽が「特殊浴槽」です。
- ・特別養護老人ホーム双葉苑には開設当初から、この特殊浴槽を設置しておりましたが、故障と経年劣化により、使用できない状態となっておりました。9月12日、公益財団法人JKA様の補助金の交付を受けて、最新式の特殊浴槽一式（昇降式ストレッチャー専用浴槽及び電動昇降式ストレッチャー）を導入することができました。
- ・本特殊浴槽を導入したことにより、これまでシャワー浴・かけ湯で入浴していただいた利用者様に、一人ひとりのプライバシーを守りながら、身体への負担が少なくゆったりとした寝浴を楽しんでいただくことができるようになりました。

★入浴効果で認知症予防などQOL（生活の質）向上

- ・特殊浴槽を活用した寝浴によって、利用者様においては血行促進による健康維持・増進、皮膚疾患の改善、認知症予防効果など、広くQOL（生活の質）の向上が期待できます。
- ・介護職員においても、入浴介助時に利用者様を抱える際の負担が大幅に軽減される、腰痛予防や転倒の危険性が軽減されるという大きなメリットがあります。
- ・高等学校や専門学校からの介護実習「入浴介助」の受入れ・指導にも活用する予定です。

★特殊浴槽での入浴方法

まず利用者様に昇電動昇降式ストレッチャーに仰向けで寝ていただきます。次いで同ストレッチャーをあらかじめお湯を張った専用浴槽まで移動させてドッキング。そして、専用浴槽を上昇、またはストレッチャーを下降させて、ご入浴いただきます。

★充実の安全装備

専用浴槽は、給湯温度が46度以上で給湯が自動ストップするなど火傷事故を防ぐ温度管理システム、誤操作の際に働く担架持ち上げ（事故）防止装置を搭載しています。

◎事業内容についての問い合わせ先

担当部署： 介護老人福祉施設 双葉苑
担当者名： 事務員 鈴木克章
電話番号： 093-451-5865
E-mail： futaba-jim@futaba-kai.or.jp

☆広報『ふたば』令和5年10月1日号に「特殊浴槽」導入の記事を掲載しています。
こちらもどうぞご覧ください。



昇降式ストレッチャー専用浴槽及び電動昇降式ストレッチャー（特別養護老人ホーム双葉苑2階）